

前週のパーツ為替・金利動向

ドルパーツは33を試す展開

・先週23日のドルパーツは32.94でオープン。中東情勢の緊迫化が続く中でドル買いが優勢となったほか、金価格の下落等を背景にパーツが売られた。ドルパーツは33丁度の節目を上抜け、10ヵ月ぶりの週間パーツ安値33.065まで上値を伸ばした。しかしその後、トランプ米大統領がイランのエネルギー関連施設への攻撃計画を「5日間延期する」と発表したことで、中東情勢の過度な緊迫化に対する懸念が和らいだ。24日のドルパーツは週間パーツ高値32.35まで急落したが、その後は下げ渋り、イランが米国の停戦提案を「一方的で不公平だ」として拒否するなど、米国とイランの停戦交渉が難航し、有事のドル買いが強まった。週末にかけてドルパーツは再び節目の33を試す場面があったが、同水準では上値の重さが意識されると反落。結局32.88で越週した。

円パーツは20.60台へ上昇

●先週23日の円パーツは20.71でオープン。中東情勢の緊迫化が続く中でドル円とドルパーツとともにドル買いが優勢となり、円安とパーツ安の綱引きとなった。円パーツは20.70近辺で推移し、一時週間パーツ安値20.74を示現した。しかしその後は金価格の上昇等を背景にパーツ買いが優勢となると、円パーツは20.40台まで急落。25日には週間パーツ高値20.44を示現した。その後、米国とイランの停戦交渉が難航し、有事のドル買いが再燃した。26日に円パーツは再び20.70まで上昇する場面が見られたが、その後は20.60近辺へ上値が重く推移し、20.57で越週した。

イールドカーブはスティープ化

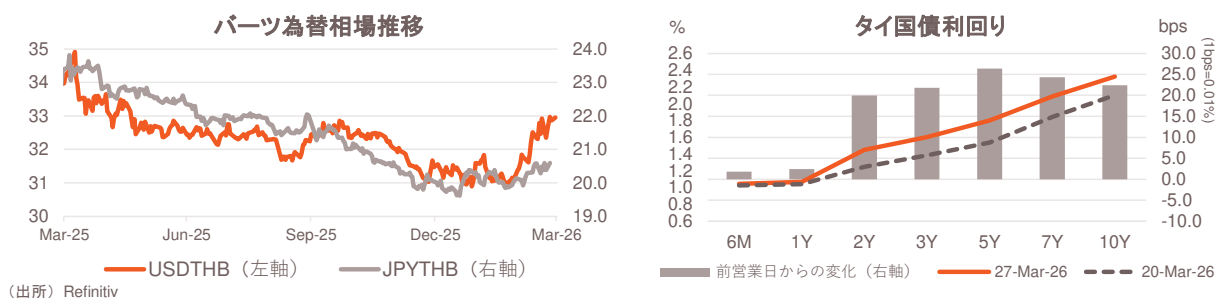
・中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の続伸を受け、世界的なインフレ懸念からパーツ金利に上昇圧力が加かった。中長期ゾーンでパーツ金利は急上昇し、イールドカーブはスティープ化した。

今週の相場見通し・予想レンジ

ドルパーツは上値模索が続くか

●中東での衝突は5週目に入り、事態は一段と緊迫している。イエメンのフーシ派によるイスラエルへの弾道ミサイル発射を受け戦線が拡大する中、米国も海兵隊3,500人の増派を決定。軍事的緊張の高まりから有事のドル買いが継続しやすく、ドルパーツは上値を模索する展開が続きそうだ。なお、パキстанは「近日中に」イスラマバードで米国とイランによる和平協議を主催すると発表しており、今週はその進展が最大の焦点となる。
●中東情勢に関するヘッドラインが為替市場の主な原動力となるが、今週はISM製造業景況指数や雇用統計など、米重要経済指標の発表も相次ぐ。これらの結果を受けた米金利の動向にも注目したい。

USD/THB	JPY/THB	USD/JPY	EUR/USD
32.50-33.30	20.40-20.90	157.00-161.00	1.1450-1.1650



前週の市況データ

為替

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USDTHB	32.940	33.065	32.350	32.880
JPYTHB	20.71	20.74	20.44	20.57

金利

	期間	27-Mar-26	前週比
BIBOR	1M	1.0500%	+0.0000%
	3M	1.1500%	+0.0000%
	6M	1.2073%	-0.0001%

	期間	27-Mar-26	前週比
THOR	O/N	0.9957%	+0.0010%
	1M	0.9944%	-0.0445%
	3M	1.1626%	-0.0192%
	6M	1.3192%	-0.0195%

	期間	27-Mar-26	前週比
タイ国債 利回り	6M	1.0455%	+0.0182%
	1Y	1.0667%	+0.0243%
	2Y	1.4482%	+0.1998%
	3Y	1.6012%	+0.2179%
	5Y	1.7994%	+0.2640%
	7Y	2.0871%	+0.2430%
	10Y	2.3252%	+0.2237%

	期間	27-Mar-26	前週比
米国債 利回り	6M	3.7660%	-0.0340%
	1Y	3.6020%	-0.0500%
	2Y	3.4910%	+0.0220%
	3Y	3.4900%	+0.0280%
	5Y	3.5980%	+0.0590%
	7Y	3.7880%	+0.0580%
	10Y	4.0190%	+0.0480%

株式

	27-Mar-26	前週比
DOW	45,166.64	-793.47
NASDAQ	20,948.36	-699.25
NIKKEI	53,603.65	+231.12
タイSET	1,447.05	+14.06

コモディティ相場

	27-Mar-26	前週比
金先物	4,492.50	-82.40
WTI (第1限月)	99.64	+1.32

マーケットカレンダー

MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY
3月 独/3月消費者物価指数 30	31 日/3月消費者物価指数 (都区部) 中/3月製造業PMI タイ/2月定例経済報告 米/2月求人労働異動調査 3月CB消費者信頼感指数	4月 1 米/3月ADP雇用統計 3月ISM製造業景況指数 2月小売売上高	2 米/2月貿易収支	3 独英/市場休場 米/3月雇用統計 3月ISM非製造業景況指数
6 米/3月中古住宅販売戸数	7 タイ/3月消費者物価指数 欧英/3月製造業PMI 3月サービス業PMI	8	9 米/2月個人所得・消費支出 4月4日新規失業保険申請件数 第4四半期GDP (改定)	10 中/3月消費者物価指数 3月生産者物価指数 タイ/4月3日外貨準備残高 米/3月消費者物価指数 4月ミシガン大学消費者信頼感指数
13	14 中/3月貿易収支	15	16 中/第1四半期GDP 3月小売売上高 欧/3月消費者物価指数 (確報) 米/4月11日新規失業保険申請件数 3月鉱工業生産	17 タイ/4月10日外貨準備残高

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成されたものですが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊行の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊行は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変化することがありますので、予めご了承下さい。

本件に関するご照会は、Bank of Ayudhya Public Company Limited (A member of MUFG, a global financial group) 梶谷・小泉・ピチャポーン (02-632-2511)までお願いします。